

## 第3期開成町まち・ひと・しごと創生総合戦略

### (第六次開成町総合計画前期基本計画リーディングプロジェクト)

#### 1 第3期開成町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

---

##### (1) 位置づけ

開成町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法第10条第1項に基づく「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」です。

##### (2) 計画期間

開成町まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間は、令和7年度から令和10年度までの4年間とします。

##### (3) 総合計画との関係

開成町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、町の最上位計画である総合計画から、「まち・ひと・しごと創生の推進」という観点で設定した基本目標ごとに具体的な取組（詳細施策）を抽出し、分野横断で政策の進行管理をするための計画として策定します。

##### (4) 目標値の設定と効果検証

開成町まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、基本目標ごとに数値目標を、具体的な施策ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定し、定期的な効果検証によって「PDCAサイクル」を構築することにより、その実効性を担保します。

#### 2 基本的な考え方

---

##### (1) 人口に関する課題

開成町まち・ひと・しごと創生人口ビジョンにおける分析結果では、2045年の20,553人をピークとして人口減少に転じることが見込まれています。また、今後も老年人口の割合が増加し、急速に高齢化が進展すると推測されます。

## (2) 基本姿勢

持続可能な行政運営を実現するためには、本町のこれまでの取組を切れ目なく継承することで人口の社会増の拡大を図りつつ、さらなるデジタル技術の活用、施策間・地域間連携によって安心して子どもを産み育てられる環境づくり、健康寿命の延伸を図ることが必要です。

## (3) 町のビジョン

豊かな自然と文化・産業に恵まれた神奈川県西部地域の中でも、本町は生活の利便性や都心へのアクセス性が高いことが強みです。周辺地域が有する資源の恩恵を最大限に生かしつつ、本町のさらなる魅力向上と良好な居住・生活環境の提供によって、人と経済の流れを生み出す「県西地域の拠点」となることを目指します。

## (4) 基本目標

「地方に仕事をつくる」「人の流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「魅力的な地域をつくる」という地方創生に必要な取組を戦略的に推進するため、次の3つの基本目標を設定するとともに、関連する具体的施策を位置づけます。

**【基本目標1】人が集まる“まち”**

**【基本目標2】子どもと子育てを応援する“まち”**

**【基本目標3】安心して、いきいきと暮らせる“まち”**

## 基本目標1 人が集まる“まち”

---

### 【政策の基本的方向】

近年の本町における人口移動の分析からは、子育て世代の定住に関する訴求に一定の効果があつたと考えられるものの、20歳代を中心に就職を契機とした人口流出の傾向が続いていることが見て取れます。

コロナ禍を機に変化した行動や考え方を踏まえたうえで、良好な居住環境の提供によって転入超過を基調とした人口の社会増を維持しつつ、若者にとっても希望が持てる地域にするために、魅力ある産業の創出に取り組みます。

### 【数値目標】

指標：人口の社会増減

基準値	目標値
835人 (2020年～2023年累計)	400人(※精査中) (2025年～2028年累計)

指標：開成町に住み続けたいと思う町民の割合

基準値	目標値
86.6% (2023年度)	90.0%

### 【主な具体的施策】

- 1 (6-1-2) 市街地整備の推進
- 2 (6-4-1) 公園・緑地の整備
- 3 (6-6-3) 定住の促進
- 4 (7-1-2) 中小企業・小規模事業者の支援
- 5 (7-2-2) 農業経営の活性化
- 6 (7-3-1) 地域資源を活かした観光の推進
- 7 (7-4-1) 働く場の創出

※ ( ) 内は総合計画基本計画の政策・施策・詳細施策番号)

## 基本目標2 こどもと子育てを応援する“まち”

---

### 【政策の基本的方向】

若い世代の出産の希望を実現するためには、こどもを安心して生み育てられる環境づくりが不可欠です。

妊娠から育児までの切れ目のない支援と、地域の活力を生かして子育てを応援できる体制づくりに努めます。また、子どもたちが安心して過ごせる居場所を確保するとともに、「変化の時代」を生き抜く力を養い、町へのエンゲージメントを高めることができる、魅力的な教育を推進します。

### 【数値目標】

指標：合計特殊出生率

基準値	目標値
1.64 (2021年)	1.81

指標：地域における子育ての環境や支援への満足度（5段階評価における4及び5の割合）

基準値	目標値
36.8% (2023年度)	45%

### 【主な具体的施策】

- 1（1-1-1） 母子保健の充実
- 2（1-1-2） 子育て支援の充実
- 3（1-1-3） 保育環境の充実
- 4（2-1-1） 教育活動の推進
- 5（1-1-3） 青少年健全育成の推進

## 基本目標3 安心して、いきいきと暮らせる“まち”

---

### 【政策の基本的方向】

将来に渡って町の活力を維持していくためには、年齢や立場に関わらず、誰もが健康でいきいきと暮らせる持続可能な環境づくりが必要です。

町民の身体的・精神的・社会的な健康を増進するため、町が培ってきた地域のつながりを基礎として、誰もが心豊かに、快適に、安心して、生きがいに満ちた生活を送れる地域社会の実現に向けた取組を進めます。

### 【数値目標】

指標：開成町は住みやすい町だと思ふ町民の割合

基準値	目標値
90.7% (2023年度)	93%

### 【主な具体的施策】

- 1 (2-1-1) 健康づくりの推進
- 2 (2-2-1) 地域福祉活動の支援
- 3 (2-3-2) 介護予防・自立ケアの推進
- 4 (3-1-1) 多様な学習機会の提供
- 5 (3-2-1) スポーツ活動の推進
- 6 (3-3-1) 文化芸術の振興
- 7 (4-1-1) 地域コミュニティ活動の支援
- 8 (4-2-1) 地域防災力の強化
- 9 (5-1-1) ゼロカーボンシティの実現
- 10 (6-7-1) 公共交通の充実